

LTM オールテレンクレーン



LIEBHERR

明日のクレーンを考えるリーブヘル

LTM1070N

4輪8輪のコンパクトなシャーシに70トン吊り能力のスーパーストラクチャーを装備したオールテレーンクレーン。
8輪全輪を駆動、操舵可能で、従来のトラッククレーンやラフタークレーンの概念を打ち破る先進のクレーン。
354馬力のベンツエンジンにセミオートマチック前進6段、後進2段のトランスミッション。エディカレントブレーキを装備。
リープヘル独自で開発されたLICCON(リープヘル・コンピューターコントロール)をクレーン制御用に搭載。
車幅わずか2.7mに、先進技術を満載した時代の魁たるクレーン。



コンパクトでパワフルな



LTM1070Nのカニ走行状態を示します。

折りたたみジブとカウンターウェイト5.6tを搭載し走行可能。

この状態で全体重量48t。



オールマイティ LTM1070N

LTM1120N

5軸10輪の120トンクレーン。

5軸中3軸駆動、4軸操舵。

第4軸を引き上げカニ走行も可能。

エンジンは走行用420馬力、クレーン用165馬力。

オートマチックトランスマッisionとハイドロニューマチックサスペンションはまさに21世紀のクレーン車。

強靭なブーム、箱型構造シャーシーは小さなボディにも拘わらず、最大吊り上げ能力は120トンです。



大型オールテレンクレーン



吊上能力 120トン LTM1120N

LTM1170N

6軸12輪の170トンクレーン。

リープヘル・オールテレーンクレーンの集大成というべき機種。

6軸中4軸駆動、4軸操舵。

530馬力という大馬力を簡単に運転できるオートマチックトランスミッション(前進5段、後進1段)。

最大60トンのカウンターウェイトを専用シリンダーにより脱着可能。

ブームは5段55.5m、更にアタッチメントとして折りたたみジブ20m、起伏式ジブ56m、固定式ジブ35mがあり、最大地上揚程96m。

クレーン操作は閉油圧回路を電子サーボコントロールしている為、非常に繊細な制御が可能。

機能重視の設計思想で貫かれた画期的なクレーン。



技術の国 西独の誇る



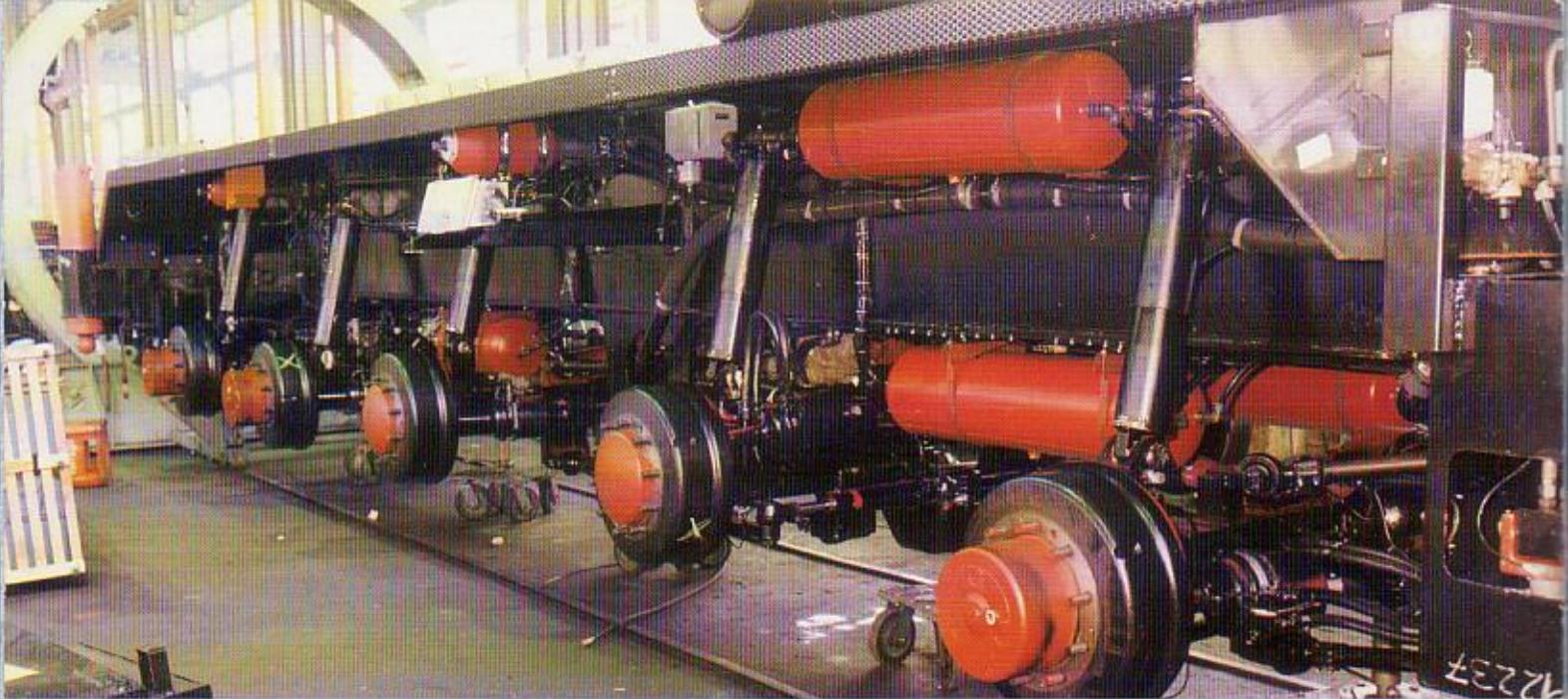
LTM1140N

トータルバランスのとれたスマートな設計。

機能追求したら、安全と使い易さをもたらしました。



大型オールテレンクレーン



“ハイドロニューマチック・サスペンション”

本システムは油圧と空気圧を組み合わせたシステムであり、各輪は油圧シリンダーにより支えられます。この画期的なサスペンションシステムの鍵は、この独特の機構から生まれたものです。

サスペンションの特性は、オイルの初期充填量とエアー圧力を変えることで変更できます。

すべてのLTMクレーンは、最新システムである“ハイドロニューマチック・サスペンション”を装備しています。



“ハイドロニューマチック・サスペンション”システムは、運転室から電気式リモートコントロールによって調節でき、3つの走行モードに合わせることが可能です。

- 1) 全輪懸架(通常走行用)
- 2) 前後部軸をサス・ロック.....(不規則な地面走行用)
- 3) 全輪サス・ロック(CWTやジブ等付で平坦な地面走行用)



本システムは手動リモコンで簡単にクレーンを片側に傾けたり、最高30cmの上げ下げができます。この多能なシステムは、オフロード走行時、天井の低い建物に入る時、頭上スペースが制限されている時などに真価を発揮します。

究極の足まわり